

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和5年第42週の発生動向

トピックス

・インフルエンザ(定点把握対象の疾患)

延岡保健所管内のインフルエンザの定点当たり報告数が32.3と流行警報レベル開始基準値である「30」を超えた。宮崎県全体の定点当たりの報告数は11.4で先週比約1.1倍と増加しており、依然として流行注意報レベル基準値である「10」を超えているため、今後の動向に注意が必要である。詳細後述。

全数報告の感染症 (42週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核3例。3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症1例。
4類感染症：報告なし。5類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	40歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		都城	40歳代	女	無症状病原体保有者	なし
			80歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱、胸痛
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	40歳代	女	—	なし、O20(VT2)
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	都城	50歳代	女	—	菌血症

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は1,347人(定点当たり30.0)で、前週比111%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は新型コロナウイルス感染症と手足口病であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【新型コロナウイルス感染症】

報告数は140人(2.4)で、前週比79%と減少した。延岡(5.4)、高千穂(4.5)、日向(2.7)保健所の報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

【インフルエンザ】

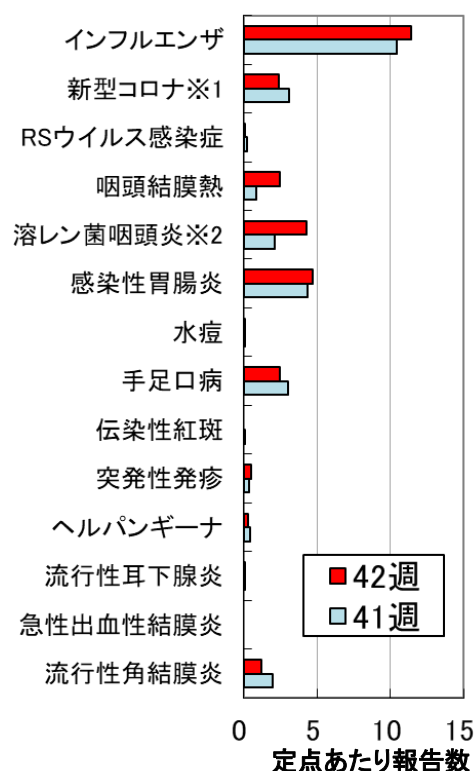
報告数は661人(11.4)で、前週比109%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.22)の約51.2倍であった。延岡(32.3)、日向(19.8)、高鍋(12.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は15歳未満が全体の約8割を占めた。

【咽頭結膜熱】

報告数は88人(2.4)で、前週比284%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.41)の約6.0倍であった。中央(7.0)、宮崎市(4.7)、都城(2.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から3歳が全体の約半数を占めた。

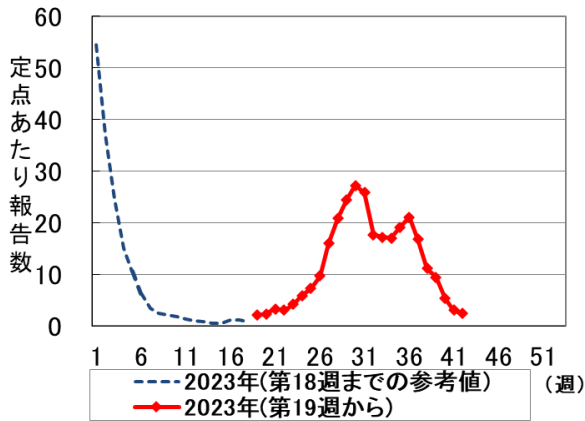
* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

《前週との比較》

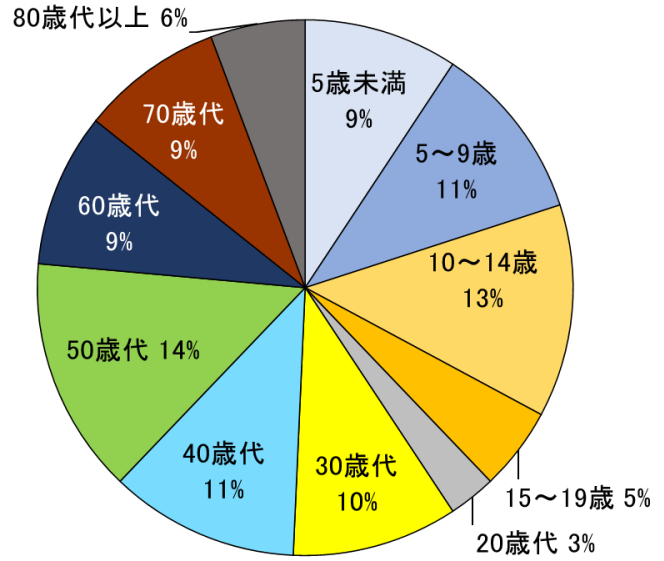


※1 新型コロナウイルス感染症
※2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

新型コロナウイルス感染症 発生状況

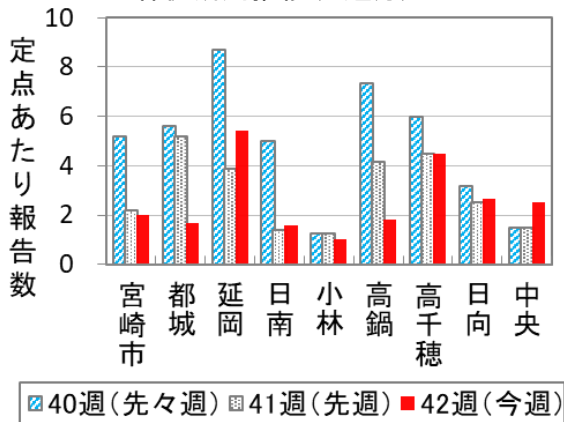


新型コロナウイルス感染症年齢群別グラフ(第42週)

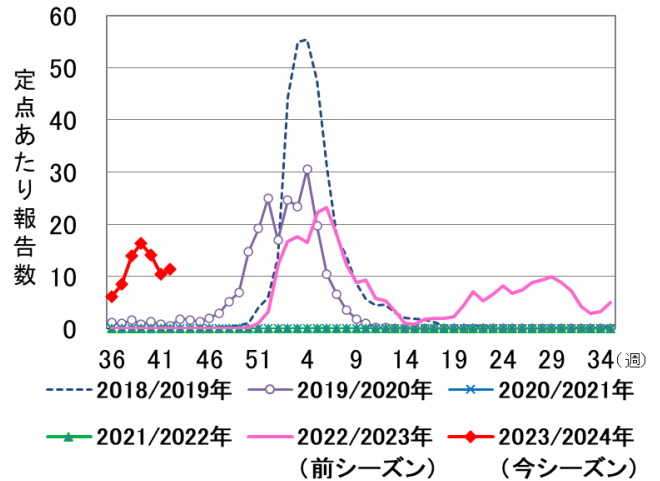


※新型コロナウイルス感染症の第1週～第18週分のデータは、定点医療機関からの報告数をもとに算出した参考値

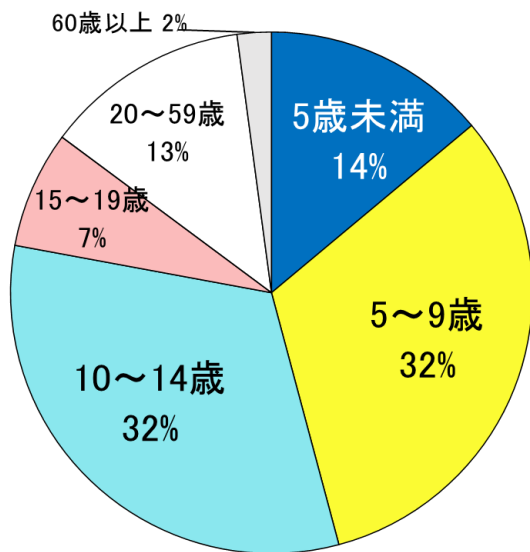
新型コロナウイルス感染症 保健所別推移(3週分)



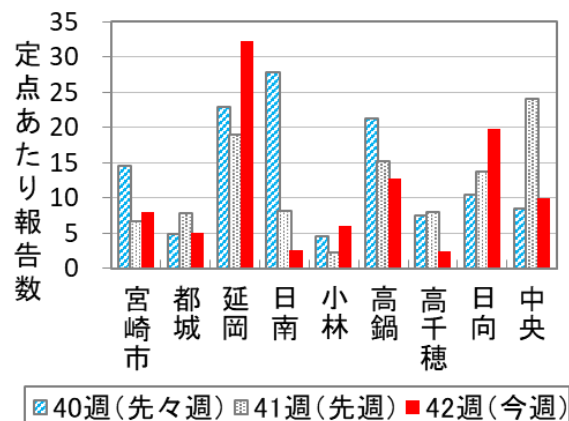
インフルエンザ 発生状況



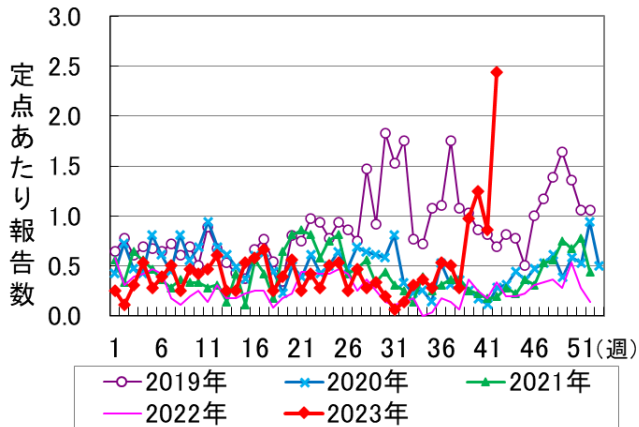
インフルエンザ年齢群別グラフ(第42週)



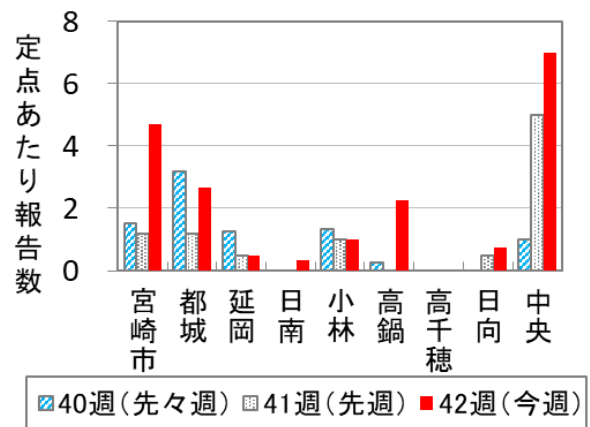
インフルエンザ 保健所別推移(3週分)



咽頭結膜熱 発生状況



咽頭結膜熱 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	咽頭結膜熱(4.7)、手足口病(5.4)
都城	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9.5)
延岡	インフルエンザ(32.3)
日南	なし
小林	なし
高鍋	インフルエンザ(12.7)
高千穂	なし
日向	インフルエンザ(19.8)
中央	インフルエンザ(10.0)、咽頭結膜熱(7.0)

※流行警報レベル開始基準値※

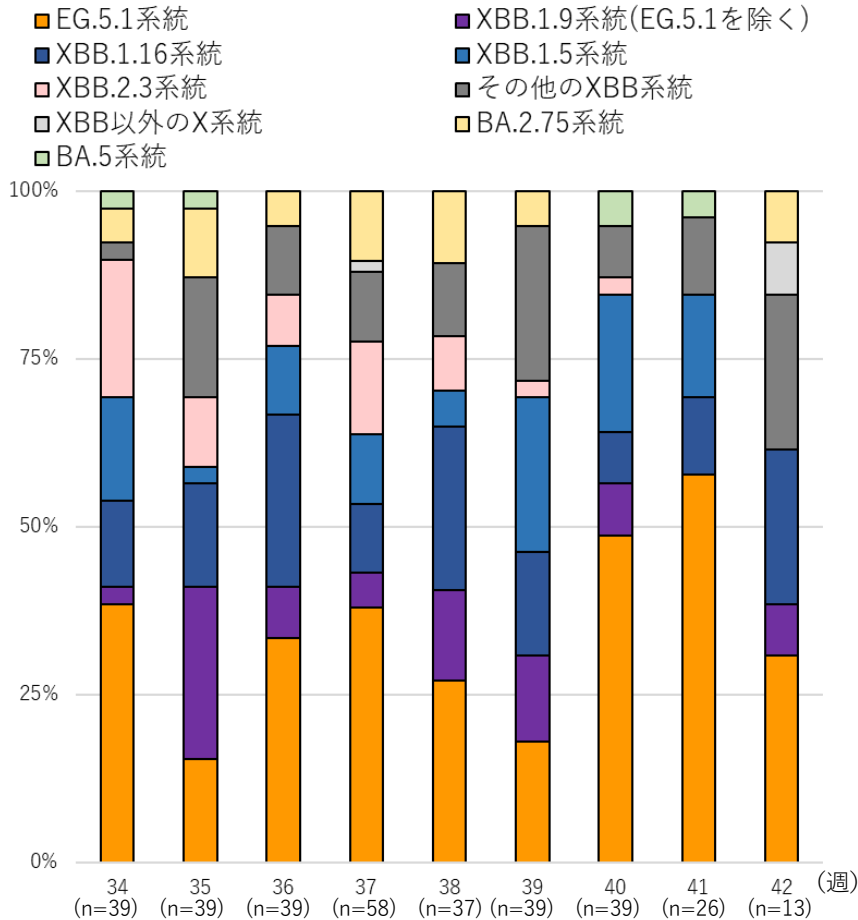
- ・インフルエンザ(30)
- ・咽頭結膜熱(3)
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)
- ・手足口病(5)

※流行注意報レベル基準値※

- ・インフルエンザ(10)

□新型コロナウイルスゲノム解析結果情報（衛生環境研究所微生物部）

新型コロナウイルスゲノム解析週と検出系統



XBB系統は第42週で約85%を占め、EG.5.1系統（XBB.1.9.2の子孫株）が約31%を占めた。XBB以外のX系統としてHW.1.1が1件検出された。HW.1.1はXBC系統（BA.2系統とB.1.617.2（デルタ）の組み換え株）で、数は少ないものの、国内でも検出されている。

「X」で始まる名前は遺伝子組換えで発生した系統に付けられる。

XBBはBJ.1（BA.2.10.1系統）／BM.1.1.1（BA.2.75.3系統）の組換え株である。

ゲノム解析は概ね前週の検体を用いて実施している。なお、解析検体数が多くない場合は割合の変動が大きくなる。

衛生環境研究所においては、県内医療機関の協力のもと、新型コロナウイルスのPCR陽性となった検体を毎週収集し、ゲノム解析を実施している。

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 令和5年10月23日までに検出）

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
<i>Salmonella</i> Thompson(O7:k:1,5)	0~4歳	女	2023.09.21	発熱(38.9℃)、胃腸炎(水様性下痢、腹痛)	便	2023.09.28
<i>Salmonella</i> Infantis(O7:r:1,5)	20歳代	女	2023.09.21	無症状	便	2023.09.29
<i>Salmonella</i> Schwarzengrund(O4:d:1,7)	10歳代	女	2023.09.25	発熱(38.0℃)、胃腸炎(水様性下痢、出血性下痢、腹痛)	便	2023.10.03
EPEC(O157:H21)	5~9歳	男	2023.09.29	発熱(38.2℃)、胃腸炎(嘔気、嘔吐、腹痛)	便	2023.10.11
<i>Salmonella</i> Corvallis(O8:z4,z23:-)	10歳代	男	2023.09.29	発熱(37.2℃)、胃腸炎(水様性下痢、嘔気、嘔吐、腹痛)	便	2023.10.06

○10歳代の男性から、*Salmonella* Corvallisが分離された。*S. Corvallis*は、例年4例程度分離されていたが、今年度はすでに8例分離されており増加傾向にある。サルモネラ症の予防には、原因食品、特に食肉及び鶏卵の低温保存管理、調理前後の汚染防止等の衛生管理が大切である。また、低年齢層ではペット等の動物からの接触感染にも注意が必要である。

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
Human metapneumovirus	0～4歳	女	2023.08.22	小脳炎、40℃、熱性けいれん、座位保持困難	咽頭ぬぐい液	2023.10.17

🇯🇵 全国 2023 年第 41 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	179 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	89 例	腸チフス	2 例
4類感染症	E型肝炎	7 例	A型肝炎	1 例	エキノコックス症	1 例
	エムボックス	2 例	チクングニア熱	1 例	つつが虫病	1 例
	デング熱	2 例	日本紅斑熱	18 例	マラリア	2 例
	ライム病	1 例	レジオネラ症	40 例	レプトスピラ症	3 例
5類感染症	アメーバ赤痢	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	37 例	急性脳炎	3 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	10 例	後天性免疫不全症候群	5 例
	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	9 例	侵襲性肺炎球菌感染症	18 例
	水痘(入院例)	4 例	梅毒	191 例	播種性クリプトコックス症	3 例
	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	20 例

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 93%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患は新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症及びヘルパンギーナであった。

インフルエンザの報告数は 54,709 人(11.1)で前週比 111%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.21)の約 52.9 倍であった。沖縄県(25.4)、千葉県(20.9)、埼玉県(19.7)からの報告が多く、年齢群別では 15 歳未満が全体の約 7 割を占めた。

新型コロナウイルス感染症の報告数は 18,587 人(3.8)で前週比 72%と減少した。北海道(6.6)、岐阜県(6.1)、石川県(5.6)からの報告が多く、年齢群別では 20 歳未満が全体の約 3 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2023年 第42週(10月16日～10月22日)

疾病名		第41週	第42週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	607	661	127	51	226	13	24	76	5	119	20
	定点当り	10.47	11.40	7.94	5.10	32.29	2.60	6.00	12.67	2.50	19.83	10.00
新型コロナウイルス感染症	報告数	178	140	32	17	38	8	4	11	9	16	5
	定点当り	3.07	2.41	2.00	1.70	5.43	1.60	1.00	1.83	4.50	2.67	2.50
RSウイルス感染症	報告数	8	4	1			2	1				
	定点当り	0.22	0.11	0.10	0.00	0.00	0.67	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	31	88	47	16	2	1	3	9		3	7
	定点当り	0.86	2.44	4.70	2.67	0.50	0.33	1.00	2.25	0.00	0.75	7.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	77	154	33	57	20	18	1	8		13	4
	定点当り	2.14	4.28	3.30	9.50	5.00	6.00	0.33	2.00	0.00	3.25	4.00
感染性胃腸炎	報告数	156	170	52	27		23	32	8	1	18	9
	定点当り	4.33	4.72	5.20	4.50	0.00	7.67	10.67	2.00	1.00	4.50	9.00
水痘	報告数	2	4	1		1	1	1				
	定点当り	0.06	0.11	0.10	0.00	0.25	0.33	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	108	89	54	8	6	4	8	5	1		3
	定点当り	3.00	2.47	5.40	1.33	1.50	1.33	2.67	1.25	1.00	0.00	3.00
伝染性紅斑	報告数	1										
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	13	18	2	3	3	2	6	2			
	定点当り	0.36	0.50	0.20	0.50	0.75	0.67	2.00	0.50	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	15	10	5	2	2	1					
	定点当り	0.42	0.28	0.50	0.33	0.50	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1	2		2							
	定点当り	0.03	0.06	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	12	7	6	1							
	定点当り	2.00	1.17	2.00	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2023年 第1週～42週保健所受理分)

2類感染症	結核	91例(3)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	12例(1)	腸チフス	1例
4類感染症	重症熱性血小板減少症候群	12例	つつが虫病	10例
	レジオネラ症	7例	レプトスピラ症	1例
5類感染症	アメーバ赤痢	3例	ウイルス性肝炎	7例
	急性弛緩性麻痺	1例	急性脳炎	3例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例	後天性免疫不全症候群	4例
	侵襲性肺炎球菌感染症	12例(1)	水痘(入院例)	3例
	播種性クリプトコックス症	4例	破傷風	2例
			カルバベネム耐性腸内細菌感染症	2例
			クロイツフェルト・ヤコブ病	4例
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例
			梅毒	142例
			百日咳	5例

()内は今週届出分、再掲